

発行者 : 検査課

掲示期限 : 令和3年11月30日 (火)

掲示許可 : 総務課



# なすびの花

## 2021年品質月間に向けて

今年は10月半ばまで気温の高い日が続きましたが、ようやく秋の空気に代わりましたね！

毎年のことですが、11月は、品質月間です。

今年のテーマは、

**今こそ目指そう 新たな社会のクオリティ**

です。

去年からの新型コロナウイルス感染症の拡大で、私たちを取り巻く環境・状況が、流行前とは、すっかり変わってしまいました。

この2年弱の間に、社外とのコミュニケーションについては、テレビ会議など、リモートで行うことも多くなり、他社様へ出向いたり、お客様を出迎えたりということがめっきり少なくなりました。

直接お客様と向かい合う機会が減って、味気なく感じる反面、リモートでも事足りる内容も多くあり、移動の時間が要らなくなったことは、新型コロナウイルス禍での、思わぬ副産物と言えるのかも知れません。

こういった環境の中、品質については、お客様と膝を突き合わせてお話ができる機会が減った分、より一層慎重に取り組んでいきたいと考えています。

製造課では、今年度より、毎週月曜日に品質に関する知識や意識の底上げを目指して、課員に向けた教育活動をされています。

検査課でも、毎日の朝の会で、当日生産品と当日出荷検査する製品仕様や納期についての入念な打合せを行っています。

また検査課では、一昨年までは毎年、お客様が来社され、検査の実施状況について、検査員へのインタビューなどを交え、直接、ご確認いただいていたのですが、この2年間ほどは、実施できずになりました。

今年度に入り、お客様からご提案があり、検査員について、必要な知識や能力についての測定方法を明確化し、現場確認の代わりとなるように、現在、色々と準備が進んでいます。

導入は、来年の春頃からの予定で、この内容に合わせて、『教育訓練マニュアル』の改訂をおこなっています。

社会の変化に合わせて、日々少しずつ変化しているのが、気付いたら・・・という感じですが、会社全体で、うまく新しい環境になじんできているように思います。

石油価格の高騰や、半導体などの材料不足など、まだまだ不安要素が多い世の中ですが、社内の業務に支障が出ないように、それぞれの担当部署が協力し、柔軟な部品手配の方法といった対応が検討されています。

さて、繁忙期真っ只中です。

特に管理者の皆様には、人・材料・設備・書類について4M3H管理をしっかりと行い、品質と安全管理の維持に努めましょう。

そして全員で、自分の持ち場でできることを毎日少しずつ頑張つて、明るい未来につなげていきましょう。

## 親ガチャ

最近、『親ガチャ』という言葉をよく見聞きします。

人生の勝ち負けは親次第で決まってしまうというのを例えた言葉だそうです。

大人でこんな風に思う人はあまり居ないと思いますが、子供のころに、感じた人は多少なりとも居るかも知れませんね。

生まれ育っている環境は、確かに選べないし、大きく影響はしているとは思いますが。

でも、「当たりの親」と思われている方は嬉しいけど、うまくいかない時に、自分が『ハズレの親』と思われると思うとすると、ちょっと悲しいですね・・・。

一方、人間の生まれ変わりの事が書かれた本に、興味があって、読んだりするのですが、その本によると、人は生まれ変わる時に、

「この両親の元に生まれよう！」

と、親を選んで生まれてくるそうですよ。

なので、子供が小さい頃によく

「あんたは、お母さんを選んで生まれて来たんだよ〜」

と言いついて聞かせていました。

仕事でも人生でも、自分が蒔いた種の通り実を結ぶと言われます。

それならば、良い種をたくさん蒔いて、大事に育てて、たくさん良い実を作りたいですね。